

【様式1】

令和4年度

児童生徒と向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

【照来小学校】

取 組 目 標		目標達成に向けた具体的な取組	成 果	課 題
1	① 定 時 退 勤 日 ・ ノ ー 会議デーの完全実施	①毎週金曜日を定時退勤日 17:30・ノー会議デーとし、実施状況を可視化（ビー玉）し全体で取り組む。	①金曜日の定時退勤が定着している。月曜日も比較的退勤時刻が早くなってきた。	①定時退勤日以外は、退勤時刻が遅くなる職員が多い。
	②タイム・マネジメント意識の高揚	②毎月の超過勤務限度目標時間を意識的に設定し、タイム・マネジメント意識を高める。黒板に退勤時刻を表示し意識化を図る。	②自分の業務を計画的に行い、タイム・マネジメント意識が高まってきている。休憩時間にできるだけ全体会議を入れない。	②繁忙期等、タイム・マネジメント意識を持ちにくい時期がある。
	③年休取得の推進	③計画的な年休取得を働きかける。（年間10日以上）	③短時間の年休取得は、働きかけている。	③計画的な休暇取得、気を遣わず休暇を取れる体制が必要。
2	①学校行事の見直しと工夫改善	①学校行事等を見直し、業務の効率化を図る。（研修体制・行事の持ち方等）	①学校行事の削減 ・運動会は午前中開催 ・学校文集発行しない ・校内書き初め展開催なし ・全員が集う校内研修の回数を削減 ・終業日の午後を短縮	①さらなる行事の見直しを行う。
	②照来小ルールブックの活用の推進を図る。	②既存のルールブックを見直し、活用しやすく改善していく。	②ルールブックの見直しを行った。	②活用しやすいルールブックに見直していく。
	③職員の業務改善参画への体制づくり	③アンケートやメモ等により職員の意見を集約し、共通理解・意思統一を図る。	③学校評価にて意見集約を行った。	③学校評価での意見を全体に反映させていくこと。